

# クローバープラン

学校：基礎学力テスト等を活用したPDCAサイクルの確立を核とし、学校全体で教育目標、目指す学校像の実現に向け、各部署が連携して取り組むカリキュラムマネジメントの実践（広義）

生徒：「授業・学習」「探究的な学び」「進路学習」「部活動・行事・ボランティア」の4つの学びの成果をポートフォリオとして、自分の得意なものや足りないものを考え、目標に対して自己調整を行いながら高校生活を送る事で、社会で生き抜く力を身につけさせる。また社会に貢献しようとする気概を持った生徒を育てる。

大阪府教育センター  
指導・助言、一体となった取組み

## 確かな学力の育成

### ・全教科で取り組む授業研究・授業改善

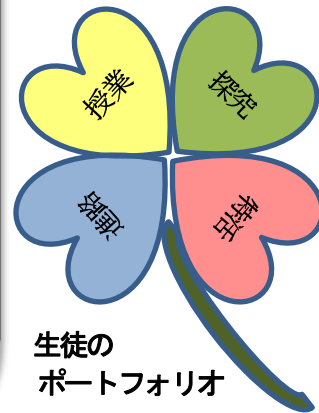
パフォーマンス課題、ルーブリックを活用、思考力・判断力を育みつつ、基礎学力の定着をはかる。（ICT活用、アクティブラーニング）

### ・基礎学力テスト等を活用したPDCAサイクルの確立

生徒 計画を立てながら学習する。テスト結果を振り返り修正する。  
教師 観点別学習状況評価に基づくシラバスによる授業の実施。その評価結果を検証し、授業改善に取り組む。

### ・カリキュラムマネジメントの実践（コア）

教育課程実施計画、シラバスの検証を行い、改善する。  
（カリキュラム面の連関性、マネジメント面の協働性）



## 探究力の育成

### ・コミュニケーション能力の育成

職業調べ、商品開発、演劇プログラム等を通して聴く、話す、協働する等の力をつける

### ・社会とつながる力の育成

文化研究やフィールドワークを通して、関わる、計画する、多面的・多角的に考える等の力をつける

### ・未来をひらく力の育成

個人、グループによる課題研究を通して、企画する、望ましい解決をめざす、発信する、進路を切り拓く等の力をつける

**「探究ナビ」を教科横断型の教科として、研究・実践を行う**

進路指導部

計画・実践

計画・立案・調整

教務部、カリキュラム委員会

取組の共有、ビジョンの共有

授業研究委員会

総務・企画部

計画・実践

生徒指導部、教育相談・支援委、人推委

計画・実践

## キャリア教育の実践 ～仕事・社会へのトランジション

### ・3年間を通じた進路指導計画の実践

進路HR、進路行事、探究ナビとの連携、高大連携、外部人材の活用 等

### ・ガイダンス機能を充実させ、自ら学ぶ生徒を育成

教務部と進路指導部、学年が連携した選択指導、社会とのつながりを意識させる授業の実践（外部機関との連携、パフォーマンス課題）

メタ認知能力を伸ばし、自己調整型の主体的な学習ができる工夫の実践

### ・進路希望実現に結び付く学力の育成

目標を持って主体的に学習する力を育成する進路指導

## 自己実現を叶える為のサポート

### ・行事・部活動、生徒会、ボランティア等特別活動を通しての人間力の育成

自主的な活動計画、リーダーシップ、チームワーク 等

### ・人権教育を基盤とした生徒指導

他者への思いやり、基本的な生活習慣の確立

### ・読書活動の充実

図書室の充実により、読解力育成の基礎固め、知識を広げ、教養を深める

大阪府教育委員会  
大阪府教育庁

助言・評価、進捗状況の管理等

調査研究検討会議

支援・連携

PTA

支援・連携

地域  
外部機関